

# 第5回学童保育指導員専門性研究大会

## ◇ ご案内 ◇

学童保育に対して国もようやく「10年間で利用児童を3倍に増やす」「質の高い放課後健全育成事業を推進する」という目標を立てました。ところが社会保障審議会少子化対策特別部会「放課後児童クラブについて」の審議会において、厚生労働省は、「学童保育と放課後子ども教室との一体化」を強調するなど、学童保育の固有の役割を十分に認めず、公的責任を後退させる内容を提案。新しい制度体系のあり方を検討しています。このような中、とりわけ学童保育の目的・役割を担う指導員の仕事、その専門性を理論化する作業は急務となっています。

学童保育指導員専門性研究大会では、次の3点を目的として開催してきました。

- ① 学童保育指導員専門性研究会が蓄積してきた研究会活動やその到達をすべての会員のものにし、さらに課題を明らかにしていく大会にしていく。
- ② 指導員・研究者・専門家、保護者など関係者へ広く呼びかけ、学童保育指導員の専門性について理論研究をしていく大会にする。
- ③ 一年に一度開催していくことを通じて専門研の研究会活動を系統的に蓄積する機会にしていく。

私たちはこれまでの研究活動の蓄積をふまえ、指導員の専門性を社会的な合意にしていくために第5回学童保育指導員専門性研究大会を開催します。研究大会に全国から多数、参加されますようご案内いたします。

大会委員長 松浦善満（和歌山大学）  
事務局長 二宮衆一（和歌山大学）

**主催：学童保育指導員専門性研究会**

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目2-2-202  
TEL 06-6763-4381 FAX 06-6763-3593  
ホームページ <http://senmonken.net>